

## 五戸総合病院での研修を終えて

2021年10月  
初期研修医2年  
月岡 雄生

10月の1か月間、五戸総合病院の内科にて研修させていただきました。地域医療研修を受け入れてくださりありがとうございます。とても充実した1か月を過ごすことができました。

1か月の研修では主に外来、そのほか、腹部エコー精査や地域ケア会議、訪問診療を経験させていただきました。都市部の大学病院以外で働いたことのない自分にとって、五戸病院での研修は非常に新鮮でした。外来では、高血圧、糖尿病、高脂血症の管理を主に行い、これらのことは初めての経験であったので、必要であれば指導医と相談しながら薬の追加、変更を行うなどのことをさせていただきました。また、外来では方言などで聞き取れないこともあり、とまどってしまうことも多かったことも印象的でした。地域ならではのことは、10月は農業の繁忙期にあたる時期であり、患者数が減るなども伺いし、様々な事情があるということを学びました。その他、患者さんとお話をするなか、何十年も五戸総合病院にかかっている方がいることや、おかげさまでなにごとにもなく過ごせていますということをよく聞き、五戸町にとってのこの病院の果たしてきた役割やこれまでの先生方の尽力が感じられました。また、訪問診療では様々な事情で頻回に病院に来られない方を定期的にみることができ、特に欠かせないものだということを実感できました。

五戸総合病院での医療は専門領域にとどまらず、はば広く提供しており、患者さんがなにを今必要としているのかを考えて実践していくことが必要だということも強く実感できた一か月でした。

青森県は食べ物がおいしく、特に五戸の三大肉はどれもおいしかったのでまた食べたいと思っています。その他、青森は絶景と呼べるようなところも多く週末は楽しく過ごせました。

最後になりましたが、1か月の内科研修にてご指導いただいた佐藤先生、新井田先生、またそのほか外科の先生方、看護師や技師の方々、事務の方には大変お世話になりました。今後も五戸で経験したことも踏まえて研修をできればと思います。ありがとうございました。